

地方公共団体名	京都府宮津市
所属部局	市民環境部市民環境課
地域の抱える環境・脱炭素に関する課題	2050年の脱炭素社会の構築に向けた宣言等はしているものの、2050年、ゼロカーボンに向けたロードマップが作成できていない。日本三景・特別名勝 天橋立を代表する悠久の自然資産があり、環境意識が高い一方で、具体の事業等が進捗していない。
環境・脱炭素と同時解決したい地域課題	人口減少や高齢化が加速している中で、観光客はインバウンドを含め伸びており、環境負荷の少ない、脱炭素社会、循環型社会及び自然共生社会のを実現を具現化し、移住・定住や関係人口の構築など、持続可能で選ばれるまちづくりを進めることが大きな課題となっている。
地域のありたい未来	持続可能で選ばれるまち
マッチングを望む分野	優先度 高 ↓ 低 1 カーボンオフセット・J-クレジット 2 住宅・民間への太陽光発電普及 3 森林管理・活用・生物多様性 4 木質バイオマス発電・熱利用 5 資源循環 その他 : _____
マッチング企業と取り組みたい事業	官民地域連携での太陽光発電設備を活用した事業（P P A事業やP VカーポートでのE Vシェアリング、営農型太陽光など）、森林資源や海洋資源に恵まれており、これを活かしたカーボンオフセットやJ-クレジットの活用等